

京都大学構内遺跡調査研究年報

1996年度

京都大学埋蔵文化財研究センター

序

本年報は、1996年度に埋蔵文化財研究センターがおこなった、大学敷地内の発掘調査の成果をまとめたものである。京都大学の構内には、吉田キャンパスにおける先史時代から近世にいたる遺跡のほかにも、大阪府高槻市の農学部附属農場内にひろがる弥生時代の安満遺跡、和歌山県白浜町の理学部附属瀬戸臨海実験所構内にある縄文～平安時代の瀬戸遺跡など、貴重な遺跡が少なくない。進行するキャンパスの再整備と、これらの遺跡の調査研究や保存活用とをいかに両立させていくかが、もっとも重要な課題として、つねに問われてきたところである。現在のところ、可能な限り精緻な発掘調査と報告を継続しておこなっていき、その積み重ねこそが今後の成果の活用につながるものと考えている。

吉田キャンパスを含めた北白川一帯における歴史的環境の変遷は、過去の調査によっておおよそ把握されたものと思われてきたが、新たな発掘調査の結果は、その内容を充実させるだけでなく、見のがされてきた高い価値をあらたに認識させる場合がある。この年報に収められた報告のうち、総合人間学部構内の濠状の大溝や大量の軒瓦類、病院構内出土の蓮月焼一括資料などは、その好例と言えよう。報文の作成にあたっては、木材の樹種同定について、木質科学研究所の伊東隆夫氏に分析いただいたほか、学内学外の各研究分野のご協力をいただいている。ご高覧いただき、御批評をお願いしたい。

おわりに、これらの調査を進めるにあたって学内学外の多くの関係者および関係機関から御指導、御助言をいただき、また、総合人間学部、医学部附属病院、医学部、施設部の関係者各位には、多くのご協力を賜った。ここに厚くお礼申し上げる次第である。

2000年8月

京都大学埋蔵文化財研究センター長

山中一郎

例 言

- 1 本年報は、京都大学構内で1996年4月1日から1997年3月31日までに発掘、整理作業を終了した埋蔵文化財調査と保存の報告、および京都大学埋蔵文化財研究センターにおける研究成果をまとめたものである。
- 2 国土座標にしたがって一辺50mの方形の地区割りをして、遺跡の位置を表示した。
- 3 層位と遺構の位置については、国土座標第Ⅵ座標系 ($x = -108,000$ $y = -20,000$) が ($X = 2,000$ $Y = 2,000$) となる京都大学構内座標によって表示した。
- 4 遺構の略号は、奈良国立文化財研究所の方式にしたがって、井戸：S E，土坑：S K のように表示し、各調査ごとに通し番号を1から付した。
- 5 遺物には、遺跡の調査名を示すローマ数字と、調査ごとの通し番号を1から付した。この遺物番号は、本文、実測図、写真を通して表示を統一した。
Ⅰ：京都大学総合人間学部構内A R 25区の発掘調査
Ⅱ：京都大学病院構内A G 20・A F 20区の発掘調査
Ⅲ：京都大学医学部構内A N 20区の発掘調査
(例 I 1：京都大学総合人間学部構内A R 25区出土遺物1番)
- 6 原則として、遺物の実測図は縮尺1/4，遺物の写真は約1/2に統一した。他の縮尺のもの、それぞれに縮尺を明記した。
- 7 参考文献は、本文中に〔著者名 発表年〕の形式で表わし、巻末に一括した。
- 8 古代・中世土師器の型式分類は、とくにことわりがない場合、『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ』(1981年)にしたがっている。
- 9 本文の執筆者名は各章の初めに列記した。また、遺物の撮影はそれぞれ報告者が担当した。
- 10 編集は、伊藤淳史が担当し、清水芳裕，千葉 豊，富井 眞，阪口英毅，磯谷敦子，中田敬子，柴垣理恵子が協力した。

京都大学構内遺跡調査研究年報 1996年度

目 次

第1章 1996年度京都大学構内遺跡調査の概要	1
1 調査の経過	1
2 調査の成果	1
第2章 京都大学総合人間学部構内A R 25区の発掘調査	3
1 調査の概要	3
2 層 位	4
3 縄文・弥生時代の遺跡	8
4 古墳時代・古代の遺跡	15
5 中世の遺跡	25
6 古代・中世の瓦類	43
7 近世の遺跡	67
8 小 結	74
第3章 京都大学病院構内A G 20・A F 20区の発掘調査	81
1 調査の概要	81
2 A G 20区の遺構と遺物	83
3 A F 20区の遺構と遺物	117
4 小 結	126
第4章 京都大学医学部構内A N 20区の発掘調査	131
1 調査の経過	131
2 層 位	131
3 縄文・弥生時代の遺跡	134
4 中世の遺跡	140
5 近世の遺跡	145
6 小 結	147

参考文献	149
京都大学構内遺跡調査要項	153
報告書抄録	161
図版	巻末

図版目次

巻首図版	京都大学病院構内A G 20区	蓮月焼
図版 1	京都大学吉田キャンパスの地区割と調査地点	
図版 2	京都大学総合人間学部構内A R 25区	
	1 調査区全景 (南から)	2 溝S D 11と畝溝群 (北東から)
図版 3	京都大学総合人間学部構内A R 25区	
	1 南調査区表土除去後 (東から)	2 北調査区表土除去後 (東から)
	3 南調査区近世遺構 (東から)	4 北調査区近世遺構 (東から)
	5 南調査区完掘後 (東から)	6 北調査区完掘後 (東から)
図版 4	京都大学総合人間学部構内A R 25区	
	1 南調査区近世遺構 (南から)	2 南調査区中世遺構 (南から)
	3 近世段差と杭列痕 (西から)	4 中世段差と植栽痕 (西から)
	5 耕作溝と根茎痕 (南から)	6 東調査区完掘後 (南から)
図版 5	京都大学総合人間学部構内A R 25区	
	1 土坑S K 13 (東から)	2 S K 13半割断面 (東から)
	3 土坑S K 9 (南から)	4 瓦溜S K 8 (東から)
	5 土器溜S K 10 (南から)	6 S K 10下層土坑 (東から)
図版 6	京都大学総合人間学部構内A R 25区	
	1 井戸S E 5 (東から)	2 S E 5井筒内 (東から)
	3 溝S D 13・16~21 (南から)	4 埋納遺構S X 2出土状況 (北から)
	5 溝S D 11東西畦断面 (南から)	6 調査区西壁断面 (東から)

- 図版 7 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
縄文・弥生時代の遺物(1)
- 図版 8 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
縄文・弥生時代の遺物(2)
- 図版 9 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
縄文・弥生時代の遺物(3)
- 図版10 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
1 縄文・弥生時代の遺物(4) 2 古墳時代の遺物
- 図版11 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
S K 5 出土遺物, S K 10 出土遺物, S K 11 出土遺物, S K 12 出土遺物,
S K 17 出土遺物, S D 62 出土遺物, 黒褐色土出土遺物
- 図版12 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
S D 55 出土遺物, S D 16 出土遺物, S D 56 出土遺物, S D 33 出土遺物
- 図版13 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
S D 11 出土遺物(1)
- 図版14 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
S D 11 出土遺物(2)
- 図版15 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
S D 11 出土遺物(3), S D 53 出土遺物, 茶褐色土出土遺物,
段差内堆積層出土遺物, 斜面堆積層出土遺物
- 図版16 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
古代・中世の瓦(1)
- 図版17 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
古代・中世の瓦(2)
- 図版18 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
古代・中世の瓦(3)
- 図版19 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
古代・中世の瓦(4), 窠記号・刻印
- 図版20 京都大学総合人間学部構内 A R 25区
S X 1 出土遺物, S X 2 出土遺物, 灰褐色土出土遺物, S E 20 出土遺物

- 図版21 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 1 A G 20区東調査区全景（北東から） 2 A G 20区西調査区全景（西から）
 3 溝S D 4～6（北から）
- 図版22 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 1 井戸S E 14遺物出土状況（東から） 2 井戸S E 13（東から）
 3 土坑S K 3（南から） 4 土坑S K 6（東から）
 5 井戸S E 2（北から） 6 井戸S E 5（北から）
- 図版23 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 1 A F 20区全景（東から） 2 井戸S E 1（南から）
 3 流路S R 1・池S G 1（北から） 4 S R 1，杭列S A 1・2（南から）
 5 埧塙出土状況（西から）
- 図版24 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 淡褐色砂質土出土遺物
- 図版25 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 1 S R 7出土遺物 2 S R 4出土遺物，S R 5出土遺物
- 図版26 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 S E 14出土遺物，S K 6出土遺物
- 図版27 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 S D 4出土遺物(1)
- 図版28 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 S D 4出土遺物(2)
- 図版29 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 S D 5出土遺物，S E 7・8出土遺物(1)
- 図版30 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 S E 7・8出土遺物(2)
- 図版31 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 蓮月焼(1)
- 図版32 京都大学病院構内A G 20・A F 20区
 蓮月焼(2)

図16	S D 55出土遺物	22	図39	灰褐色土(2)・S D 8・S E 16・ S E 20・S D 1出土遺物	73
図17	S D 12・S D 13・S D 16・ S D 24・S D 56・S D 61・ S K 6・S K 8・ 茶褐色土出土遺物	23	図40	近世瓦と刻印	74
図18	中世の遺構	26	図41	調査区主要遺構の変遷	77
図19	井戸S E 5	27	病院構内A G 20・A F 20区の発掘調査		
図20	S D 19・S D 33・S D 66・ S E 5出土遺物	31	図42	本調査区の位置と 病院東構内の遺跡	82
図21	S D 11出土遺物(1)	33	図43	東調査区の層位	84
図22	S D 11出土遺物(2)	34	図44	東調査区検出の遺構	85
図23	S D 11出土遺物(3)	35	図45	井戸S E 11・S E 13	86
図24	S D 11出土遺物(4)	37	図46	井戸S E 15	87
図25	S D 53出土遺物	40	図47	井戸S E 9・S E 3・ S E 2・S E 5	89
図26	S D 54・不定形土坑・茶褐色土・ 段差内堆積層・斜面堆積層 出土遺物	41	図48	淡褐色砂質土出土土器	90
図27	軒丸瓦(1)	47	図49	淡褐色砂質土・S R 7出土土器	91
図28	軒丸瓦(2)	49	図50	S R 4・S R 5出土土器	92
図29	軒丸瓦(3)	50	図51	S E 14出土遺物(1)	94
図30	軒平瓦(1)	54	図52	S E 14出土遺物(2)	95
図31	軒平瓦(2)	55	図53	S X 17・S X 9・S E 10・ S X 12・S K 9・S X 16 出土遺物	97
図32	軒平瓦(3)	60	図54	S K 3・S K 5出土遺物	98
図33	軒平瓦(4)・平瓦(1)	61	図55	S K 10・S E 15・S X 13 出土遺物	99
図34	平瓦(2)・丸瓦	63	図56	S K 6・S E 11出土遺物	101
図35	籠記号・刻印	65	図57	S D 4出土遺物(1)	104
図36	近世の遺構	69	図58	S D 4出土遺物(2)	105
図37	S X 1・S X 2出土遺物	70	図59	S D 5出土遺物	106
図38	灰褐色土出土遺物(1)	71			

図60	S E 7・8, S E 9 出土遺物 ……………108	医学部構内A N 20区の発掘調査	図73	調査区の層位 ……………132
図61	S E 2・S E 5・S X 1 出土遺物 ……………109		図74	先史時代の層位 ……………133
図62	蓮月焼(1) ……………111		図75	先史時代の地形 ……………134
図63	蓮月焼(2) ……………112		図76	青灰色シルト・黄灰色シルト・ 不定形土坑出土土器 ……………136
図64	蓮月焼(3) ……………113		図77	不定形土坑出土土器 ……………137
図65	蓮月焼(4) ……………115		図78	中世の遺構 ……………141
図66	蓮月焼(5) ……………116		図79	不定形土坑出土遺物(1) ……………142
図67	A F 20区の層位 ……………118		図80	不定形土坑出土遺物(2) ……………143
図68	A F 20区検出の遺構 ……………119		図81	軒丸瓦・軒平瓦 ……………144
図69	S G 1出土遺物(1) ……………121		図82	近世の遺構 ……………145
図70	S G 1出土遺物(2) ……………123		図83	井戸S E 8 ……………146
図71	埴 塙 ……………124		図84	S E 7・S E 1・柱穴 出土遺物 ……………147
図72	埴塙の使用状況 ……………125			

表 目 次

表 1	S D 55出土土師器 の計測結果 ……………21	表 5	調査地関連年表 ……………75
表 2	軒丸瓦の遺構別出土点数 ……………45	表 6	S E 14・S K 3・S K 10 出土土師器計測結果 ……………102
表 3	軒平瓦の遺構別出土点数 ……………53	表 7	出土木材の樹種 ……………139
表 4	籠記号・刻印の遺構別出土点数 ……………64	表 8	京都大学構内遺跡のおもな調査 ……………154

2000年8月31日 発行

京都大学構内遺跡調査研究年報

1996年度

編 集 京都大学埋蔵文化財研究センター
発 行
京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町

本文印刷
製 本 (株)石田大成社

図版印刷 有限会社 真 陽 社
京 都 市 下 京 区 油 小 路 仏 光 寺 上 ル